

関連情報

ライトアップ：
夜にはライトアップした作品をご鑑賞いただけます。昼と夜の異なるモードとともに、雪景色の越後妻有里山現代美術館 MonET をご堪能ください。

点灯時間：
1月25日(土) - 2月28日(金)
日没 ~ 20:00 まで

3月1日(土) - 3月9日(日)
日没 ~ 21:00 まで

ナイトミュージアム DAY
2月15日(土)

営業時間 10:00 - 20:00 (最終入館 19:30)
十日町の歴史ある冬のイベント・雪まつりの開催に合わせ、越後妻有里山現代美術館 MonET では閉館時間を延長します。館内から見下ろせる回廊のライトアップも1日限りでお楽しみいただけます。

関連情報

【同時開催】越後妻有 MonET 連続企画展 Vol.7

三宅感「無色の人」
2025年1月25日(土) -
3月23日(日)

2016年に岡本太郎賞の大賞を受賞した4メートルを超える色鮮やかな巨大壁画《青空があるでしょう》とあわせて、初めての試みとなる無色の連作レリーフを展示します。色のない世界に一変する冬の十日町で、極彩色による過去作との対比をぜひご覧ください。



イベント情報

共通チケットで巡る「越後妻有の冬 2025」

大地の芸術祭とともに、世界有数の豪雪地としても有名な越後妻有。芸術祭に訪れたことのある方もそうでない方も、雪深い越後妻有を巡りながら冬の楽しみを見つけてみませんか？ 越後妻有で過ごす冬の体験は、大地の芸術祭の魅力を最大限に引き出してくれること間違いなしです。

共通チケット料金：一般 2,000円 小中学生 800円 (税込)
販売・有効期間：2025年1月25日(土) - 3月9日(日)
※祝日を除く火水定休



イメージ（「モネ船長と87日間の四角い冒険」のライトアップ）

食情報

冬の遊びを満喫した後は美術館に併設されている明石の湯でひと休み。

明石の湯はお食事メニューも豊富に取り揃えております。この冬の一押しは、期間限定で提供される「チャドカン」カレー。越後妻有を中心に活動していたバングラデシュカレーのお店「チャドカン」の味が復活します！チャイと一緒にご賞味ください。大人の皆様には妻有ビールもおすすすめです。



チキンカレーとチャイのセット 1,500円



妻有ビール 850円

キュレーター/船制作監修：原倫太郎+原游
照明監修：Senju Motomachi Souko (松本大輔/原田弥)
協賛：日本ペイント株式会社

問い合わせ

越後妻有里山現代美術館 MonET
〒948-0003 新潟県十日町市本町
6の1丁目71-2 越後妻有交流館
電話番号 :025-761-7766
メール :info@tsumari-artfield.com



主催：大地の芸術祭実行委員会、NPO 法人越後妻有里山協働機構、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁



令和6年度日本博2.0事業(委託型)

ECHIGO-TSUMARI
ART FIELD 2025 WINTER



Great
Snowfield
Voyage with
Captain
MonET



モネ船長と
大雪原の
航海

開催期間：2025年1月25日(土) - 2025年3月9日(日)
(祝日を除く火水定休)

時間：10:00-17:00 (最終入館 16:30)
※降積雪状況により、一部作品の公開休止や体験不可となる場合があります。
ナイトミュージアム 2月15日(土)のみ 20:00 まで営業

会場：越後妻有里山現代美術館 MonET 回廊、明石の湯

料金：入場無料 (作品により別途体験料が必要)

美術館内見学には入館料または「越後妻有の冬 2025」共通チケットが必要

参加作家：
大輪龍志 -TAiRiN、加藤みさ、
さとうりさ、下平千夏、つちやあゆみ、西原尚、
ヌーメン/フォー・ユース、原倫太郎+原游、
Drawing Architecture Studio (絵造社)